

2 0 2 4 年 度

定時総会

2024年7月19日



福井地区協会

1 2023年度事業報告及び決算承認の件（第1号議案）

- 2023年度事業報告…………… 1
- 2023年度収支計算書…………… 7
- 貸借対照表・財産目録…………… 8
- 監査報告…………… 9

2 2024年度事業計画及び収支予算等の承認の件（第2号議案）

- 2024年度事業計画…………… 10
- 2024年度収支予算（案）…………… 15

3 役員選任の件（第3号議案）

- 役員等選任（案）…………… 16

参考資料…………… 17

[第 1 号議案]

2023年度事業報告及び決算承認の件

日本電信電話ユーザ協会福井支部は、公益財団法人として2大事業である「ICT活用推進事業」及び「テレコミュニケーション教育事業」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいるところです。

2023年度におけるICT活用推進事業としては、全国で視聴が可能なICTセミナーを北陸3支部合同で開催した他、他支部で開催しているセミナーについても福井支部内の会員のみならず非会員の方にも広くご視聴いただくなど、新たなサービスやデジタル技術を積極的に発信して参りました。テレコミュニケーション教育事業としては、電話対応コンクールの予選会をリモート、代表選考会を集合形式で実施し、参加される事業所の要望や職場環境等も踏まえた開催形式といたしました。また、競技模様はYouTubeにてオンライン配信し、より多くの方にご視聴いただけるような仕組みを構築するなど、会員の皆さまの要望、利便性等も考慮した施策を展開してきた一年でありました。

2023年度における具体的な実施状況は以下のとおりです。

1、テレコミュニケーション教育事業について

(1) 電話対応コンクール

2023年度の問題は、「寄り添う気持ちで、届ける安心と満足」をテーマに掲げ、自然な言葉のキャッチボールを通じて「お客様のニーズを把握」し、

「ニーズに適した商品をご紹介する」を目指し、競技に臨んでいただきました。

62回目となる「電話対応コンクール全国大会」の福井県予選会は、2023年7月26日(水)武生商工会館に大会本部を設け、リモート形式で開催しました。

福井地区協会からは43名が出場し、嶺北他地区から6名、嶺南地区からの2名とあわせて51名で競い合い、24名が優秀賞を受賞しました。

福井県代表選考会は、9月13日(水)福井商工会議所にて集合形式で開催し、実力伯仲の中、当協会から参加された高倉 友愛さんが2年連続で優勝されました。また、米川 紀子さんが第2位、北出 順一さんが第3位、佐々木 光さん、山田 聖さん、伊藤 奈緒さんが優秀賞、竹内 楓香さんが新人賞を受賞するなど好成績を収めました。

10月に札幌市で開催された全国大会は4年ぶりに来場者制限を設けず、各県代表57名と関係者等が集結し開催しました。福井県代表は、大勢の観客の中においても特訓の成果を如何なく発揮され、福井県として初の2年連続優秀賞を受賞されました。

全国大会の結果は新聞各紙にも取り上げられ、電話対応コンクールならびに当協会の理解促進と認知度向上にも繋がりました。

(実施状況)

大会等名	参加者数	地区協会別参加状況
県予選会	51名	福井：43、大野勝山：1、鯖江：1 武生：4、敦賀：2
県代表選考会	27名	福井：23、武生：3、敦賀：1

（２）電話対応技能検定

福井会場では、２級の技能検定を６月に、３級は５月、９月に、４級は１２月に福井県生活学習館にて実施しました。

（実施状況）

受験種別	人数	地区協会別状況（人数）
２級 受験	３名	福井：３名
２級 資格取得	０名	
３級 受験	６名	福井：６名
３級 資格取得	６名	福井：６名
４級 受験	６名	福井：８名（２名欠席）
４級 資格取得	３名	福井：３名

（３）電話対応等研修

４月期には新入社員を対象とした「接遇・マナー、電話対応研修」を実施しました。１１月期には入社歴の浅い方や接客業務従事者等も対象とした「フォローアップ研修」を実施し、新入社員には入社後の振返り、その他の方には更なるスキルアップを図っていただきました。

また、新たな研修として現役のアナウンサーを招き、コミュニケーション能力向上セミナーを開催、４３社６４名（うち非会員２５社３２名）の方が受講され、長年の経験で培ったノウハウや経験談などをお話いただき、大変好評でした。さらには、各企業に出向いての研修申込みもあるなど、商工会議所との連携効果により参加者数の増加に加え、新たに参加された企業も増えるなど、協会事業の理解促進と価値向上が図れました。

(実施状況)

種 別	回数	参加者数	地区協会別状況(回数)
新 入 社 員 研 修	4回	87名	嶺北：3回、嶺南：1回
フ ォ ロ ー ア ッ プ 研 修	3回	34名	嶺北：2回、嶺南：1回
コミュニケーション能力 向 上 セ ミ ナ ー	1回	64名	嶺南：1回
出 前 研 修	1回	10名	福井県民生協
ク レ ー ム 応 対 研 修	6回	20名	石川、富山へ相乗り
合 計	15回	215名	

2、ICT活用推進事業等について

(1) 情報通信に関するセミナー

NTT 西日本福井支店の支援を仰ぎ、地区総会や部会等と連動し、ICT の最新情報や地域の課題解決へヒントとなるセミナーを開催しました。

また、北陸3県合同セミナーをはじめ、協会各支部との連携によるオンラインセミナーを多数開催し、多くの会員様等にご参加いただきました。

ICT関係及び経済・国際・文化情勢を反映した講演会ならびにセミナーの実施状況は以下の通りです。

■ ICTビジネスセミナー

支 部	1月24日	3 県合同オンライン経営 セ ミ ナ ー	視聴者 77名	「世の中の生成AIの動きについて」 講師＝西日本電信電話株式会社福井支店 ビジネス営業部長 倉田 鋼志 氏 「DX は日本を変えられるのか」 講師＝社会学者、作家 古市 憲寿 氏
-----	-------	-------------------------	------------	---

■ 講演会

福井地区	2023年 7月28日	福 井 商 工 会 議 所	参加者 77名	「大河ドラマに見る」 戦国武将の先見力と判断力 講師＝静岡大学名誉教授 小田和 哲男 氏
------	----------------	---------------	------------	--

(本部、他支部等開催)

開催日	主催元	セミナーテーマ
2023.5.12	北海道	・地域活性化に向けたDXへの期待【講師】NTT東日本北海道南支店 工藤 晶宣 氏 ・医療ヘルスケア分野におけるNTT東日本の取り組み【講師】NTT東日本ビジネスイノベーション本部 高桑 隆一郎 氏 ・北海道の地域医療における課題、最新技術活用による遠隔医療の今後について【講師】むかわ町国民健康保険穂別診療所副所長 香山 リカ 氏
2023.5.26	本部	地域の課題解決に向けたICT技術等の活用について～デジタル社会で必要となる中小企業のDXと新連携による新たな価値づくり
2023.6.28	近畿	2023サイバーセキュリティ対策講座 Vol2.0 ・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威・事故に対する適切な対策とは【講師】東京海上日動火災保険各都市会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ講座【講師】ユーザ協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2023.7.5	近畿	大前さんに学ぼう！ DX戦略の成功条件(先行事例に学ぶDXの導入・活用ポイント)
2023.7.13	東京	ユー・キョー・プレミアムウィメンズセッション2023 ・ICTセミナー「スマホ活用仕事術 2.0」【講師】株式会社ドコモビジネスソリューションズ 岡本英子 氏 ・SDG s セミナー「私たちと一緒に地球の未来を守ってください」【講師】SDG's 地球防衛隊 リーダー 佐々木 明音 氏 ・経営セミナー「岐路に立つ日本」【講師】信州大学特任教授、法学博士、ニューヨーク州弁護士 山口 真由 氏
2023.7.26	近畿	経営者のためにDXリテラシー講座
2023.8.24	四国	「メタバース」とは何か？～マナタイズのポイントと今後の動向～ 【講師】中央大学 国際情報学部教授／政策文化総合研究所所長 岡嶋 裕史 氏
2023.9.7	北海道	分身ロボット 社会参加の窓口・人手不足解消の光！ ・分身ロボットOriHimeが可能にする“適材適所社会”【講師】(株)オリティ研究所CVO 吉藤 オリイ 氏 ・産業DX・地方創生を加速させるローカル 5G／ギガらく 5G【講師】NTT東日本 ネットワーク推進本部 西原 英臣 氏
2023.9.29	東京	デジタル人材がいらない中小企業のためのDXセミナー ・「中小企業には中小企業のDXがある」【講師】(株)N I コンサルティング 代表取締役 長尾 一洋 氏 ・「中小企業のお客さまの業務効率化や生産性向上を実現」【講師】NTTコミュニケーションズ(株)、(株)ドットエスソリューションズ
2023.10.6	近畿	経営者のための情報セキュリティ講座
2023.11.1	近畿	サイバーセキュリティ対策講座
2023.11.2	中国	・DX時代に求められる人材像とリスキングの重要性【講師】(株)NTTHumanEX代表取締役 玉池 明 氏 ・宇宙に行くということ【講師】宇宙飛行士 合同会社未来園代表 野口 聡一 氏
2023.12.4	東京	インボイス制度・電子帳簿保存法対策セミナー ・インボイス制度等の実務対応の本質的な課題と対処のポイント【講師】公認会計士 コンサルタント 川口 宏之 氏 ・まだ間に合う！インボイス残業を減らすためのDX化のポイント【講師】NTT東日本ビジネス開発本部 中村 聡子 氏
2023.12.8	本部	AI等の最新ICT技術がもたらす、新たなビジネス環境への対応等について！ ・事業視点で知っておきたいAI基礎技術とDXプロセスにおける活用【講師】株式会社DMMアイデアクラウド取締役 古波岐 大己 氏 ・IOWNがもたらす産業・社会の変化【講師】NTT研究企画部門 川島 正久 氏
2023.12.15	富山	あひや大食堂のデータ活用事例 ～売上6倍 利益率80倍UPの実績～【講師】有限会社あひや／株式会社EBILAB代表取締役 小田島 春樹 氏
2024.1.10	近畿	あの大前さんに「2023年経済から見た今後の経済三通り」を学ぼう
2024.2.8	九州	・学校では習わない睡眠のあれこれ【講師】NTT PARAVITA(株) 代表取締役社長 中野 康司 氏 ・ピンチのあとにチャンスあり【講師】日本ラグビーフットボール協会副会長 清宮 克幸 氏
2024.2.15	埼玉	・生成AIの現状と可能性【講師】NTT東日本 ・野球人生から学んだチャレンジ精神【講師】元プロ野球選手 NPO法人 THANKYOUFUND代表理事 矢野 耀大 氏
2024.2.15	関西	・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威・事故に対する適切な対策とは【講師】東京海上日動火災保険各都市会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ講座【講師】ユーザ協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2024.2.21	千葉	・生成AI (ChatGPT) について【講師】デジタルグラフィックス株式会社 代表取締役 河村 知明 氏 ・～AIがもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会【講師】東京大学薬学部・教授 池谷 裕二 氏
2024.2.28	東海	withコロナ・afterコロナの働き方と経営改革【講師】トレンド評論家 牛窪 恵 氏
2024.3.1	千葉	・ビヨンド5G時代の展望～世界を見据えた企業戦略を～【講師】早稲田大学大学院経営管理研究所・教授 長内 厚 氏 ・Bリーグチェアマンに学ぶ ビジネスの革新と地域社会への貢献【講師】ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ理事長 島田 慎二 氏
2024.3.4	東北	・持続可能な発展を可能にする地球循環型社会の実現【講師】NTT東日本 まちづくり推進部 中川 応能 氏 ・職場のメンタルヘルス～文明や科学技術の発展よりも大切なこと こころの羅針盤 人生を迷わないために【講師】日本メンタルヘルス協会代表 衛藤 信之 氏

3、会員数状況

2023年度末の会員数は233会員となり、前年度末より9会員減少しました。

2022年度末	新規加入	退会	純増減数	2023年度末
242	5	14	▲9	233

2023年度 収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(1) 収入の部

(金額単位：円)

勘 定 科 目		決 算 額	予 算 額	差 額
大 科 目	中 科 目	(A)	(B)	(A) - (B)
会 員 収 入		694,000	712,000	△ 18,000
	会 員 会 費 収 入	684,000	702,000	△ 18,000
	賛 助 会 費 収 入	10,000	10,000	0
事 業 収 入		459,891	550,000	△ 90,109
	セミナー等収入(公1)※1	0	0	0
	セミナー等収入(その他)※2	459,891	550,000	△ 90,109
雑 収 入		0	0	0
	受 取 利 息 収 入	0	0	0
(当期収入合計)(ア)		1,153,891	1,262,000	△ 108,109
前期繰越収支差額		2,102,404	2,102,404	0
収 入 合 計 (イ)		3,256,295	3,364,404	△ 108,109

(2) 支出の部

(金額単位：円)

勘 定 科 目		決 算 額	予 算 額	差 額
大 科 目	中 科 目	(A)	(B)	(A) - (B)
事 業 費		460,071	550,000	△ 89,929
	セミナー等費(公1)※1	0	0	0
	セミナー等費(その他)※2	460,071	550,000	△ 89,929
管 理 費		100,810	144,000	△ 43,190
	会 議 費	55,560	100,000	△ 44,440
	諸 経 費	45,250	44,000	1,250
内部取引支出※3		862,511	870,000	△ 7,489
(当期支出合計)(ウ)		1,423,392	1,564,000	△ 140,608
当 期 収 支 差 額 (ア)-(ウ)		△ 269,501	△ 302,000	32,499
次期繰越収支差額(イ)-(ウ)		1,832,903	1,800,404	32,499
支 出 合 計		3,256,295	3,364,404	△ 108,109

※1 セミナー等収入(公1)、セミナー等費(公1)：電話応対、ビジネスマナー等研修事業にかかる収入、費用

※2 セミナー等収入(その他)、セミナー等費(その他)：講演会等その他セミナー推進事業にかかる収入、費用

※3 内部取引支出：支部運営経費等の地区協会負担金（通信料、年会費請求・回収委託費、システム使用料等）

福井地区

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

(金額単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
勘 定 科 目		金 額	勘 定 科 目		金 額
大 科 目	中 科 目		大 科 目	中 科 目	
流 動 資 産		1,832,903	流 動 負 債		0
	現 金 預 金	81,384		未 払 金	0
	未 収 金	0			
	内部貸付金	1,751,519			
			負 債 合 計		0
			正 味 財 産 の 部		
			一 般 正 味 財 産	正 味 財 産	1,832,903
			正 味 財 産 合 計 (正味財産増減額)		1,832,903 (△269,501)
資 産 合 計		1,832,903	負債及び正味財産合計		1,832,903

2023年度 財産目録

2024年3月31日現在

(金額単位：円)

勘 定 科 目		明 細	金 額
大 科 目	中 科 目		
流 動 資 産	普 通 預 金		1,832,903
			81,384
		福井銀行本店営業部	42,971
		北陸銀行福井支店	1,802
		みずほ銀行福井支店	25,882
	福井信用金庫本店営業部	10,729	
	内 部 貸 付 金		1,751,519
	協 会 本 部	1,751,519	
資 産 合 計			1,832,903
正 味 財 産			1,832,903

監査報告

監査報告書

2023年度の財務諸表及び関係書類は、適法かつ正確であることを認めます。

2024年 5月20日

監 事

福井市中央1-7-15

株式会社 北陸銀行

福井支店長 前 田 定 和



監 事

福井市田原2-3-1

福井信用金庫

本店営業部長 田 中 孝 裕



〔第2号議案〕

2024年度事業計画及び収支予算等の承認の件

2024年度の事業運営においては、コロナ禍で培ったICTを活用したリモート方式の事業運営方法を更に進化させながら、公益財団法人として普く広く協会事業のプレゼンス向上に向け、これまで以上に各商工会議所との連携強化を図り、協会会員のみならず商工会議所会員の方々等にも、事業運営の発展に資するような情報発信、活動の充実を図って参ります。

ICT活用推進事業については、中小企業のDX導入支援やセキュリティ対策、近年話題となっているAI等の活用事例などの紹介を、オンラインでのセミナー、ICT講座等にて積極的に情報発信して参ります。あわせて、商工会議所やステークホルダーの皆様と連携した地域密着型セミナー開催等にも積極的に取り組みます。

テレコミュニケーション教育事業においては、電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定等を通じて、参加企業における電話対応品質の向上や参加者のスキルアップ等にお役立ていただけるよう更なる改善を行います。

また、根強い人気があります「新入社員研修」「フォローアップ研修」「クレーム電話対応技能向上研修」など、各種研修の更なる充実化と講師のスキル向上にも努めて参ります。

さらに、会員特典として年々利用者が拡大しています「eラーニングサービス」「ウィルスメール訓練」等についても、その有効性を積極的に発信し、会員企業の人材育成の一環としてお役に立てるよう務めて参ります。

当協会では、商工会議所等との連携を更に強固なものとし、中小企業の皆様へDX導入やICT活用の一助となる事に加え、新型コロナウイルスの影響から緩やかに回復

している中、テレコミュニケーション教育事業への参加者拡大を目指すために、協会ホームページや情報誌、メールマガジン等を活用して各種情報を広く周知、発信していくことにより、ＩＣＴ活用推進事業やテレコミュニケーション教育事業の推進を通じて、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開を目指して参ります。

I 基本方針

ＩＣＴ活用推進事業については、業務改革やコスト削減等の様々な課題解決に向けたＤＸ導入や不安定な世界情勢等を背景に対策が急務となっている情報セキュリティ、ChatGPT をベースとしたテキスト生成ＡＩなど、最新技術のＩＣＴ活用事例等のご紹介や会員特典により、皆様の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。また、テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、事業内容の更なる充実に取り組みます。

II 具体的な取り組み

1. テレコミュニケーション教育事業

(1) 電話対応コンクールについては、最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、未参加企業、未参加事業所への積極的な参加勧奨を行うなど、参加拡大に取り組みます。福井県大会においては、大会模様をより多くの方にご覧いただけるよう、今年度も継続して YouTube による映像配信を行うこととします。

また、参加事業所および参加者にとって有益な施策となるよう、内容の充実化、改善等にも取り組んで参ります。

- (2) 企業電話対応コンテストについては、様々な機会をとらえて事業内容の紹介を行い、参加拡大に取り組みます。また、参加いただいた企業には、業務の振り返りにいち早くお役立ていただけるよう、ＩＣＴを活用した報告書のデジタル提供を行います。
- (3) 電話対応技能検定については、高校・大学等教育機関や新たな企業に対して検定の仕組みを育成手段としてご活用いただくことを提案するとともに、合格者に対し上位級へのチャレンジを促すなど、受検者数の拡大に取り組みます。
- また、指導者級資格保持者の指導力や審査力の向上にも取り組みます。
- (4) 電話対応・ビジネスマナー等研修については、集合形式の他、リモート方式等ＩＣＴを活用し、受講者が参加しやすい方法で開催するとともに、参加者のビジネススキルの向上等にお役だていただけるよう内容の充実に取り組みます。

2. ＩＣＴ活用推進事業

- (1) ＩＣＴ活用推進事業については、好評いただいています北陸３支部合同による著名人を講師としたオンラインセミナーや、他支部開催のオンラインセミナーにおいても各種媒体等を通じて積極的に周知し、多くの方にご視聴いただきました。
- (2) ２０２４年度においても、引き続き企業の課題解決や生産性向上に向けたＤＸの導入や、不安定な世界情勢を背景に更に意識が高まっている最新の情報セキュリティ対策、コールセンターや企業の問い合わせ手段として活用されつつある Chat ボット機能に使用されている最新技術「ChatGPT」、ＩＣＴを活用した企業の働き方改革、地域課題・まちづくりを解決するＩＣＴなど、ＩＣＴ活用推進セミナーの主要テーマとしてご提供していきます。

(3)あわせて各商工会議所やステークホルダーの皆様と連携した地域密着型セミナーについても積極的に開催して参ります。

3. 会員サービスの充実および新規会員獲得活動の強化

今後とも会員企業のご意見を積極的にお聞きし、会員の方々の満足度の向上を目指すとともに、ＩＣＴセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。

また、当協会自身がＩＣＴ活用モデルとなるべく、積極的にＤＸ等の導入を図るとともに、協会業務の効率化・集約化など、さらなる改善にも取り組んで参ります。

＊事業活動の具体的な取り組みは、別表のとおりです。

(別 表) 具体的な取り組み

事業活動内容	実施予定時期	会員費用
1、テレコミュニケーション教育事業		
(1)「電話対応コンクール」		
・電話対応コンクール事前研修(基礎コース) 集合形式(別途、YouTube 配信)	6月7,12,13日	無料
・県予選大会(集合形式) 競技会場:武生商工会館	8月28日	無料
・電話対応コンクール事前研修(強化コース) 集合形式 ※代表選考会参加者対象	9月6,9,10,11日	無料
・県代表選考会(集合形式) 競技会場:福井商工会議所	10月3日	無料
・全国大会(高知市・高知県立県民文化ホール)	11月15日	無料
(2)「企業電話対応コンテスト」 (受付期間=5月1日~7月20日)	7月下旬 ~9月中旬	有料
(3)「電話対応診断」	随時	有料
(4)「電話対応技能検定」		
前期=3級講義(福井県生活学習館)	4月17日,24日	有料
3級講義・試験、4級試験(福井県生活学習館)	5月8日	有料
2級講義(福井県生活学習館)	5月23日,29日	有料
2級講義・試験(福井県生活学習館)	6月5日	有料
3級講義(福井県生活学習館)	8月22日,29日	有料
3級講義・試験、4級試験(福井県生活学習館)	9月4日	有料
後期=4級試験(福井県生活学習館)	12月4日	有料
(5)「電話対応・ビジネスマナー等研修」		
・新入社員 接遇・マナー電話対応研修(福井) (敦賀)	4月9,10,11日 4月5日	無料 無料
・新入社員 フォロー研修(福井) (敦賀)	11月21,22日 11月26日	無料 無料
・リーダー向け研修会	調整中	無料
・クレーム対応研修会(リモート形式)	2月上旬	無料
・会員事業所先電話対応研修[出前]	随時	有料
2、ICT活用推進等事業		
(1)ICTビジネスセミナー	12月上旬	無料
(2)セミナー等の実施による経営、ICT 関連情報提供		
・福井地区	7月19日	無料
・大野勝山地区	7月12日	無料
・武生地区	7月16日	無料
・鯖江地区	7月11日	無料
・敦賀地区	7月23日	無料
・小浜地区	7月9日	無料
(3) 標的型攻撃メール対応訓練サービス及び eラーニングサービスの実施	毎月 毎月	無料 無料
(4) 情報通信に関する最新情報の提供		
・「テレコム・フォーラム」の配付	毎月	無料
・福井支部HP及び機関誌へのチラシ折込み実施	随時	無料
・福井支部ニュース発行	随時	無料

2024年度 収支予算(案)

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(1) 収入の部

(金額単位：円)

勘 定 科 目		予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 額
大 科 目	中 科 目	(A)	(B)	(A) - (B)
会 員 収 入		678,000	712,000	△ 34,000
	会 員 会 費 収 入	678,000	712,000	△ 34,000
事 業 収 入		480,000	550,000	△ 70,000
	電 話 応 対 競 技 会 収 入	0	0	0
	セミナー等収入(公1)※1	0	0	0
	セミナー等収入(その他)※2	480,000	550,000	△ 70,000
(当期収入合計)(ア)		1,158,000	1,262,000	△ 104,000
前期繰越収支差額		1,832,903	2,102,404	△ 269,501
収 入 合 計 (イ)		2,990,903	3,364,404	△ 373,501

(2) 支出の部

(金額単位：円)

勘 定 科 目		予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 額
大 科 目	中 科 目	(A)	(B)	(A) - (B)
事 業 費		480,000	550,000	△ 70,000
	電 話 応 対 競 技 会 費	0	0	0
	セミナー等費(公1)※1	0	0	0
	セミナー等費(その他)※2	480,000	550,000	△ 70,000
管 理 費		89,000	144,000	△ 55,000
	会 議 費	55,000	100,000	△ 45,000
	諸 経 費	34,000	44,000	△ 10,000
内部取引支出※3		855,000	870,000	△ 15,000
(当期支出合計)(ウ)		1,424,000	1,564,000	△ 140,000
当 期 収 支 差 額 (ア) - (ウ)		△ 266,000	△ 302,000	36,000
次期繰越収支差額(イ)-(ウ)		1,566,903	1,800,404	△ 233,501
支 出 合 計		2,990,903	3,364,404	△ 373,501

※1 セミナー等収入(公1)、セミナー等費(公1)：電話応対、ビジネスマナー等研修事業にかかる収入、費用

※2 セミナー等収入(その他)、セミナー等費(その他)：講演会等その他セミナー推進事業にかかる収入、費用

※3 内部取引支出：支部運営経費等の地区協会負担金（通信料、年会費請求・回収委託費等）

[第3号議案]

役員等選任（案）

■役員

（順不同・敬称略）

役 職	役員等氏名	事業所役職
理事・会長	清水 則明	ラニイ福井貨物 取締役会長
理事・副会長	藤原 宏一	広燃株式会社 代表取締役社長
理事・副会長	石井 秀史	株式会社みずほ銀行 福井支店長
理事（常任）	嶋田 浩昌	福井商工会議所 専務理事
理 事	松木 伸太郎	サカイオーベックス株式会社 代表取締役社長
理 事	江守 康昌	日華化学株式会社 代表取締役 社長執行役員 CEO
理 事	吉田 真士	株式会社福井新聞社 代表取締役社長
理 事	光野 稔	福井テレビジョン放送株式会社 代表取締役会長
理 事	谷口 幸徳	株式会社福井銀行 執行役本店エリア統括店長兼本店営業部長
監 事	前田 定和	株式会社北陸銀行 執行役員 福井地区事業部副本部長兼福井支店長
監 事	田中 孝裕	福井信用金庫 本店営業部長

■顧問

（敬称略）

顧 問	倉田 鋼志	西日本電信電話株式会社 福井支店 ビジネス営業部長
顧 問	保要 美紀	NTT 西日本ビジネスフロント株式会社 福井支店長
顧 問	小川 博章	株式会社 NTT ドコモ北陸支社 福井支店長

(参考資料)

2023年度事業実施状況等

1 テレコミュニケーション教育事業

(1) 電話対応コンクールの開催

大会名	開催月日	開催場所	参加者数	審査委員
福井県 代表選考 予選会	7月 26日	リモート形式 (大会本部) 武生商工会館	51名	オフィスRIN 代表 福井放送株式会社 アナウンサー 福井商工会議所 専務理事 武生商工会議所 専務理事 ホテルフジタ福井 奥田 郁子 氏 森本 茂樹 氏 嶋田 浩昌 氏 藤原 義浩 氏 吉田 仁子 氏
福井県 代表選考会	9月 13日	集合形式 福井商工会議所	27名	福井テレビジョン放送株式会社 報道局シニアアドバイザー NHK福井放送局 放送部 副部長 福井商工会議所 専務理事 オフィスRIN 代表 ホテルフジタ福井 児島 吉洋 氏 笠井 大輔 氏 嶋田 浩昌 氏 奥田 郁子 氏 吉田 仁子 氏

(2) 電話対応コンクール審査結果

■福井県代表選考予選会（優秀賞受賞者）《敬称略》

氏 名	事業所名	地区協会名
高倉 友愛	すててこ株式会社	福井地区協会
米川 紀子	すててこ株式会社	福井地区協会
徳田 悠祐	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
藤嶋 菜	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
山口 光	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
山田 聖	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
大正 彩加	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
青木 由佳	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
熊田 里美	株式会社 NTT マーケティングアクト ProCX	福井地区協会
福山 愛子	株式会社 寺本鉄工	福井地区協会
妹尾 美優	株式会社 六大陸	福井地区協会
米内山 陽	佐川急便株式会社 福井営業所	福井地区協会
北出 順一	三井住友海上火災保険株式会社 北陸損害サポート部	福井地区協会
反保 真帆	三井住友海上火災保険株式会社 北陸損害サポート部	福井地区協会
尾上 智衣	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部	福井地区協会
佐々木 光	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部	福井地区協会
花山 理沙	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部	福井地区協会
塚田 理沙	敦賀商工会議所	敦賀地区協会
前田 康幸	武生商工会議所	武生地区協会
奥村 友理	武生商工会議所	武生地区協会
吉田 大輔	武生商工会議所	武生地区協会
村井 彩弥加	福井信用金庫	福井地区協会
辻尾 珠英子	福井信用金庫	福井地区協会
伊藤 奈緒	福井信用金庫	福井地区協会
西野 未伶愛	福井信用金庫	福井地区協会
竹内 楓香	福井信用金庫	福井地区協会
上田 風香	福井信用金庫	福井地区協会
尾方 美帆	福井信用金庫	福井地区協会

■県代表選考会（受賞者）《敬称略》

優 勝	福井地区協会	高倉 友愛	すててこ株式会社
準 優 勝	福井地区協会	米川 紀子	すててこ株式会社
第 3 位	福井地区協会	北出 順一	三井住友海上火災保険株式会社 北陸損害サポート部
優 秀 賞	武生地区協会	前田 康幸	武生商工会議所
優 秀 賞	福井地区協会	佐々木 光	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部
優 秀 賞	福井地区協会	山田 聖	ユニフォームネクスト株式会社
優 秀 賞	福井地区協会	伊藤 奈緒	福井信用金庫
新 人 賞	福井地区協会	竹内 楓香	福井信用金庫

■電話対応コンクール全国大会

本 部	10月20日	札幌文化芸術劇場 hitaru (北海道札幌市)	出場者 57名	福井県代表（福井地区協会） 高倉 友愛 氏（すててこ株式会社） <優秀賞受賞>
-----	--------	-----------------------------	------------	---

（３）電話対応等研修会の開催

■電話対応・ビジネスマナー等研修会

協 会 名	開 催 月 日	開 催 場 所	参加者数	研 修 会 名	講 師
嶺 北	4月 5日	福 井 県 生 活 学 習 館	25名	新 入 社 員 研 修	協会契約講師 奥田 郁子 氏
	4月 6日		24名		
	4月 7日		22名		
嶺 南	4月11日	プ ラ ザ 萬 象	16名		
嶺 北	11月16日	福 井 県 生 活 学 習 館	14名	フ ォ ロ ー ア ッ プ 研 修	協会契約講師 奥田 郁子 氏
	11月17日		10名		
嶺 南	11月21日	プ ラ ザ 萬 象	9名		
県 域	11月15日	福 井 商 工 会 議 所	64名	コミュニケーション能力向上	福井放送(株) 森本 茂樹 氏
県 域	6回	リ モ ー ト (石川、富山開催へ相乗り)	20名	クレーム応対力向上研修	(株)ピコース 松尾友子 氏、佐藤久美子 氏

■会員事業所先電話対応研修会

地 区 協 会 名	会 員 事 業 所 数	回 数	参加者数	備 考
福井地区協会	1	1	10名	福井県民生活協同組合

■電話対応技能検定【2級、3級、4級】

支 部	5月10日	福 井 県 生 活 学 習 館	受験者 5名	3級講義＝4月19日、26日、5月10日 試験結果＝5名合格/5名
支 部	6月 7日	福 井 県 生 活 学 習 館	受験者 2名	2級講義＝5月23日、30日、6月7日 試験結果＝合格者なし
支 部	9月 6日	福 井 県 生 活 学 習 館	受験者 1名	3級講義＝8月22日、29日、9月6日 試験結果＝1名合格/1名
支 部	12月6日	福 井 県 生 活 学 習 館	受験者 6名	4級試験結果＝3名合格/6名 ※2名欠席

2 ICT活用推進事業

■ICTビジネスセミナー

支 部	1月24日	3 県合同オンライン経営 セ ミ ナ ー	視聴者 56名	「世の中の生成AIの動きについて」 講師＝西日本電信電話株式会社福井支店 ビジネス営業部長 倉田 鋼志 氏 「DX は日本を変えられるのか」 講師＝社会学者、作家 古市 憲寿 氏
-----	-------	-------------------------	------------	---

■講演会

協 会 名	開催月日	開 催 場 所	参加者数	テ ー マ	講 師
鯖 江	7月 6日	鯖 江 商 工 会 議 所	17名	オフィスで取り組むべき 多層防御	西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
大野勝山	7月 7日	勝 山 商 工 会 議 所	15名	オフィスで取り組むべき 多層防御	西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
小 浜	7月11日	ホ テ ル ア ー バ ン ポ ー ト	34名	人を惹きつける話し方とは ～コミュニケーション力の 鍛え方～	フリーキャスター、 城西大学メディア学部講師 和田 奈美佳 氏
武 生	7月20日	武 生 商 工 会 館	15名	オフィスで取り組むべき 多層防御	西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
敦 賀	7月24日	ニ ュ ー サ ン ピ ア 敦 賀	57名	ウクライナ危機 その背景と国際的影響	慶應義塾大学総合政策学部 教授 廣瀬 陽子 氏
福 井	7月28日	福 井 商 工 会 議 所 ビ ル	77名	「大河ドラマに見る」 戦国武将の先見力と判断力	静岡大学 名誉教授 小和田 哲男 氏

(本部、他支部等開催)

開催日	主催元	セミナーテーマ
2023.5.12	北海道	・地域活性化に向けたDXへの期待 【講師】NTT東日本北海道南支店 工藤 晶宣 氏 ・医療ヘルスケア分野におけるNTT東日本の取組み 【講師】NTT東日本ビジネスイノベーション本部 高桑 隆一郎 氏 ・北海道の地域医療における課題、最新技術活用による遠隔医療の今後について 【講師】むかわ町国民健康保険穂別診療所副所長 香山 リカ 氏
2023.5.26	本部	地域の課題解決に向けたICT技術等の活用について～デジタル社会で必要となる中小企業のDXと新連携による新たな価値づくり
2023.6.28	近畿	2023サイバーセキュリティ対策講座 Vol2.0 ・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策 【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威・事故に対する適切な対策とは 【講師】東京海上日動火災保険各都市会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ講座 【講師】ユーザ協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2023.7.5	近畿	大前さんに学ぼう！ DX戦略の成功条件(先行事例に学ぶDXの導入・活用ポイント)
2023.7.13	東京	ユーキープレミアムウィメンズセッション2023 ・ICTセミナー「スマホ活用仕事術 2.0」 【講師】株式会社ドコモビジネスソリューションズ 岡本英子 氏 ・SDG s セミナー「私たちが一緒に地球の未来を守ってください」 【講師】SDG's 地球防衛隊 リーダー 佐々木 明音 氏 ・経営セミナー「岐路に立つ日本」 【講師】信州大学特任教授、法学博士、ニューヨーク州弁護士 山口 真由 氏
2023.7.26	近畿	経営者のためにDXリテラシー講座
2023.8.24	四国	「メタバース」とは何か？～マナタイズのポイントと今後の動向～ 【講師】中央大学 国際情報学部教授／政策文化総合研究所所長 岡嶋 裕史 氏
2023.9.7	北海道	分身ロボット 社会参加の窓口・人手不足解消の光！ ・分身ロボットOriHimeが可能にする“適材適所社会” 【講師】(株)オリイ研究所CVO 吉藤 オリイ 氏 ・産業DX・地方創生を加速させるローカル 5 G / ギガラく 5 G 【講師】NTT東日本 ネットワーク推進本部 西原 英臣 氏
2023.9.29	東京	デジタル人材がいない中小企業のためのDXセミナー ・「中小企業には中小企業のDXがある」 【講師】(株)N I コンサルティング 代表取締役 長尾 一洋 氏 ・「中小企業のお客さまの業務効率化や生産性向上を実現」 【講師】NTTコミュニケーションズ(株)、(株)NTTデータソリューションズ
2023.10.6	近畿	経営者のための情報セキュリティ講座
2023.11.1	近畿	サイバーセキュリティ対策講座
2023.11.2	中国	・DX時代に求められる人材像とリスキリングの重要性 【講師】(株)NTTHumanEX代表取締役 玉池 明 氏 ・宇宙に行くということ 【講師】宇宙飛行士 合同会社未来園代表 野口 聡一 氏
2023.12.4	東京	インボイス制度・電子帳簿保存法対策セミナー ・インボイス制度等の実務対応の本質的な課題と対処のポイント 【講師】公認会計士 コンサルタント 川口 宏之 氏 ・まだ間に合う！インボイス残業を減らすためのDX化のポイント 【講師】NTT東日本ビジネス開発本部 中村 聡子 氏
2023.12.8	本部	AI等の最新ICT技術がもたらす、新たなビジネス環境への対応等について！ ・事業視点で知っておきたいAI基礎技術とDXプロセスにおける活用 【講師】株式会社DMMアイデアクラウド取締役 古波岐 大己 氏 ・IOWNがもたらす産業・社会の変化 【講師】NTT研究企画部門 川島 正久 氏
2023.12.15	富山	あびや大食堂のデータ活用事例 ～売上6倍 利益率80倍UPの実績～ 【講師】有限会社あびや／株式会社EBILAB代表取締役 小田島 春樹 氏
2024.1.10	近畿	あの大前さんに「2023年経済から見た今後の経済三通り」を学ぼう
2024.2.8	九州	・学校では習わない睡眠のあれこれ 【講師】NTT PARAVITA(株) 代表取締役社長 中野 康司 氏 ・ピンチのあとにチャンスあり 【講師】日本ラグビーフットボール協会副会長 清宮 克幸 氏
2024.2.15	埼玉	・生成AIの現状と可能性 【講師】NTT東日本 ・野球人生から学んだチャレンジ精神 【講師】元プロ野球選手 NPO法人 THANKYOUFUND代表理事 矢野 耀大 氏
2024.2.15	関西	・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策 【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威・事故に対する適切な対策とは 【講師】東京海上日動火災保険各都市会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ講座 【講師】ユーザ協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2024.2.21	千葉	・生成AI (ChatGPT) について 【講師】デジタルグラフィックス株式会社 代表取締役 河村 知明 氏 ・～AIがもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会 【講師】東京大学薬学部・教授 池谷 裕二 氏
2024.2.28	東海	withコロナ・afterコロナの働き方と経営改革 【講師】トレンド評論家 牛窪 恵 氏
2024.3.1	千葉	・ビヨンド5G時代の展望～世界を見据えた企業戦略を～ 【講師】早稲田大学大学院経営管理研究所・教授 長内 厚 氏 ・Bリーグファーマンに学ぶ ビジネスの革新と地域社会への貢献 【講師】ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ理事長 島田 慎二 氏
2024.3.4	東北	・持続可能な発展を可能にする地球循環型社会の実現 【講師】NTT東日本 まちづくり推進部 中川 応能 氏 ・職場のメンタルヘルス～文明や科学技術の発展よりも大切なこと ころの羅針盤 人生を迷わないために 【講師】日本メンタルヘルス協会代表 衛藤 信之 氏

3 共催事業等の参加状況

(単位:人)

行 事 名	福 井	大野・勝山	武 生	鯖 江	敦 賀	小 浜	計
新 入 社 員 研 修	53	6	10	2	16	—	87
フ ォ ロ ー ア ッ プ 研 修	20	—	1	5	7	2	35
電話対応コンクール事前研修(基礎) ※集合&YouTubeによる映像配信	73	3	4	5	7	4	96
電 話 応 対 コ ン ク ー ル	43	1	4	2	1	—	51
電話対応コンクール強化研修 (福井県代表選考会出場対象者研修)	24	—	3	—	1	—	28
電 話 応 対 技 能 検 定 2 級	3	—	—	—	—	—	3
電 話 応 対 技 能 検 定 3 級	7	—	—	—	—	—	7
電 話 応 対 技 能 検 定 4 級	6	—	—	—	2	—	8
ク レ ー ム 応 対 研 修	12	3	—	—	5	—	20
コミュニケーション力向上セミナー	53	—	1	6	2	1	63
標的型攻撃メール予防訓練サービス	7	—	1	2	—	2	12
e ラ ー ニ ン グ サ ー ビ ス	14	1	—	16	1	—	32
合 計	315	14	24	38	42	9	442

前年度比較+5(福井地区: +56、大野勝山地区: ▲31、武生地区: ▲2、鯖江地区: +1、
敦賀地区: ▲2、小浜地区: ▲17)

「参加者総数」2019年:402、2020年:338、2021年:430、2022年:437

【注】標的型攻撃メール予防訓練サービス、eラーニングサービスは、参加事業者数